

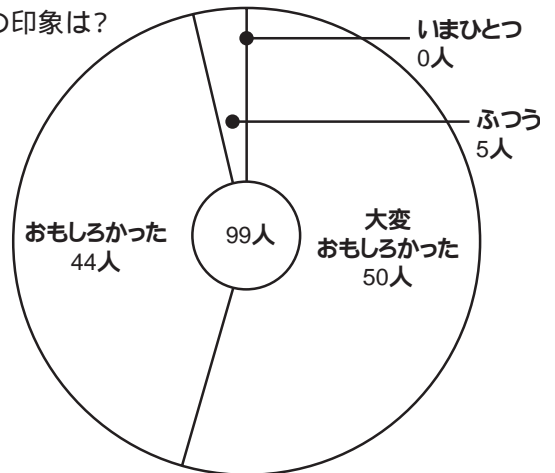
# SFT2004 会場の声

アンケート回答者103人。

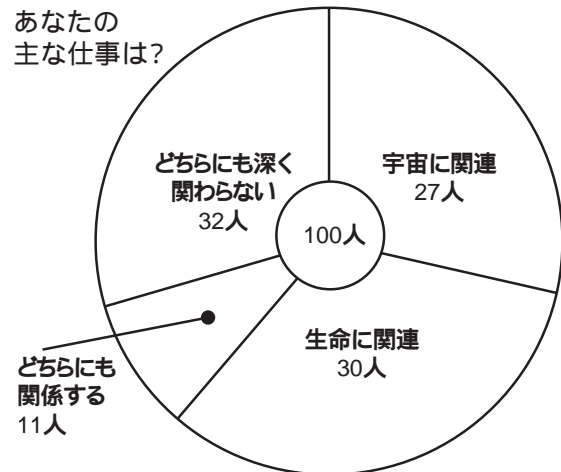
( )内は、主な仕事のテーマが生命や宇宙に関わる人は生命、宇宙とし、記述のないものはどちらにも属さない。後半は年齢層。

- ・ 普段接することのない大きなテーマについて最新の研究・現況を伺うことができ、大変楽しい時間を過ごせました。(生命・30代)
- ・ ポイントとして化学物質から生命誕生をつなぐ部分が抜けているように感じたが、聞いた話はそれぞれまとまっていて面白かった。Overallではよい。(宇宙・60代以上)
- ・ 少し長かった気がした。(60代以上)
- ・ 非常に興味深く、高度な内容の講演だった。哲学的に自分の研究に当てはめられるところがあったのが、収穫です。(生命・40代)
- ・ 興味深い内容。討議は今ひとつ方向性にかけていた。(20代)
- ・ パネルは大変よかった。哲学的な話が聞けて、うれしく感動した。(40代)
- ・ わかりやすい変化があった。(60代以上)
- ・ 宇宙と生命ということで、大変面白く講演を聞いた。普段の仕事は生命とはあまり関係しないことをやっているの、あらためて、宇宙と生命の関係を考え直したいと思う(宇宙・40代)
- ・ 学生が多かったのはよかった。懇親会があってもよい。(宇宙・30代)
- ・ 未知なる宇宙での生命の存在の可能性(過去・未来)の科学的ロマンをかきたてられた(生命・60代以上)
- ・ 自分の抱いた不安などが、なごまされた。未来の想像図がもっとenthusiasticなことになった。(宇宙・10代)
- ・ 知的好奇心が満たされた(生命・20代)
- ・ テーマ上、生物学系、理学系の話が多く、工学系の話が少なかったのが残念だ。次回に宇宙のテーマを扱うときは、宇宙や他の天体に向かうために必要な工学について大きく取り上げてほしい。(宇宙・20代)
- ・ 筑波大の自然学類に所属しているが、将来、火星移住とかそれに関わる仕事につきたいと考えていた。今日話を聞いて、木星の衛星エウロパに生命が存在する可能性のある海があるかもと聞いて、とても興味を持つ

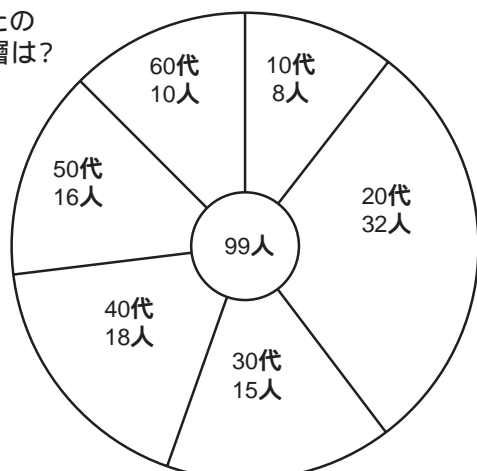
全体の印象は?



あなたの主な仕事は?



あなたの年齢層は?



た。NASAに勤める向井さんとマレイさんの話も聞けて大変よかった。マレイさんの話は、翻訳なしでチャレンジしたが無謀だった。(10代)

- ・今回は皆、良かった。(宇宙・50代)
- ・見識を深めることができた。(30代)
- ・宇宙をキーワードに様々な分野の話聞くことができ、非常に面白かった。分散している今の最先端の科学(地質、生体、人文、工学、生物)の成果を、宇宙のキーワードのもと、ひとつにまとめて眺めることができたように思う。(20代)
- ・今までは地球上の生命ばかりに目を向けていて、宇宙には特に関わりを見出そうとはしなかったのだが、今日の話聞いて、地球と宇宙は意外に近いもので、むしろ深い関係にあったのだと驚いている。とても興味深い講演がきけてよかった。(生命・20代)
- ・パネルディスカッションでの筑波大名誉教授が話した非炭素ベースの生命、生命の定義の再検討は重要であるように思う。全体的に、抽象的な内容が多く、今後人類の地球外での可能性について、より具体的な話が聞きたかった。(20代)
- ・少し一般的すぎるように思われた。専門的な内容を分かりやすく話すことも重要かと思う(40代)
- ・筑波大学生は無料参加させてもらえてよかった。(10代)
- ・あまり専門的なことはわからないが、向井さんの話は身近な内容もあり、楽しく聞いた。(10代)
- ・最後のパネルディスカッションで、後ろに座っていたため、気づいてもらえず、質問の機会を与えられず心残りだった。質問とは、「生命探査において、タンパク質を元としない生命、例えば、情報処理の人工生命のようなものに出会ったとき、人類はそれをファーストコンタクトとみなすのかどうか」だ。(宇宙、生命・20代)
- ・講演のレベルが高く、理解しにくい点もあった。全体的にすこしやさしい話にしてもらえればうれしい。(宇宙・40代)
- ・正直、向井さんをひと目見ようと、大学会館に足を運んだのだが、今はこの場に来て自分は本当に貴重な体験を味わえた幸せ者だと思う。レベルが高すぎて理解に苦しむ話もあったが、これでも理系の端くれ、分かるものもあり、聞き入った話もあった。長沼さんの話は途中、強引な理論もあった気がしたが、楽しかった。

(10代)

- ・生命フロンティアを求めて地球での分布が広がったことがわかってきているということだが、宇宙はハードルが高い。人類のあとの地球生物の話があるが、やはり地球生命は地球とともに滅びるしかないのではないかと思いつけている。(40代)
- ・サイエンス・フロンティアで活躍している方々のレクチャーは興味深く、明日に希望を与えてくれるものに思う。ぜひ、対象を高校生にも広げ、つくばの高校生を招待してほしい。次世代のサイエンティストにアイディアと夢を与えてくれるサイエンス・アカデミーであってほしいと思う。(生命・40代)
- ・長沼氏の講演は、発想の転換ということで非常に新鮮だった。口頭発表者の講演は、どれも異分野の融合ということで興味深かった。せっかくのシンポジウムなのに、もっと宣伝して参加者を集めたらどうかと思う。私自身ははじめはあまり内容がよく分からず期待も大きくなかったが、参加してみたら非常に有意義だった。(宇宙・30代)
- ・同時通訳の音声のものが大きく、生の声を聞き取りにくかった。このシンポジウムは、科学者を対象としたものか、市民向けだったのか、位置づけがよくわからなかった。PRが足りなかったのではないか。もう少し前から知っていれば、ポスターを出したのに。(40代)
- ・とても刺激になる話を聞けてよかった。(生命・20代)
- ・向井さんの「宇宙より地球に帰ってきた時のほうが面白かった」という話が印象に残った。地球で今起きていることを当たり前と思わずに、興味を持って観察することで、誰にでも大発見の可能性があると聞いた。(生命・20代)
- ・向井さんとお話する時間がほしかった。(生命・20代)
- ・宇宙に行きたい、宇宙を探りたいという情熱が、冷静で知的な一言ひとことの奥にあるのを感じて、感動してしまった!(10代)
- ・興味を引くようなパワーポイントがうまい。大学を使用し、学生に開放することはとてもよいことだ。(20代)
- ・以前から向井さんのファンだったので、このような機会があって本当にうれしかった。(20代)
- ・長沼氏のあつい想いに感動した。
- ・通訳の声がすごくもれているのだけれど、ないほうが

よい。朝いちの向井さんの話を聞けなかったのがおおいに後悔。いつか宇宙へ行った人とじっくり話をしたいものだ。つくばでこういう催しをもっとたくさんやってくれと、うれしい。(20代)

- ・科学というものに対しては、その技術を生活に応用することを大切に考える考え方もあると思うが、やはりみなさんの好奇心、これが科学の推進力であることを改めて確認させてもらった。とても楽しかった。ありがとう。(宇宙・20代)
- ・生命科学の探求と宇宙の位置づけ、知性と生命など、多くの人々が本質的な知の探究と考えている話題を取り上げたことはよかったと思う。(宇宙・50代)
- ・とても面白い。特にブルースさんの話が良かった。ロマンがあって。ああいう仕事がしたい。長沼さんのような比較的若い人の講演もどんどんしてほしい。学部生、院生がみていてとてもやる気になります。自分は修士2年生です。(20代)
- ・大変面白かった。先端研究者の話にナマで接して若返った心地である。向井さんの話と長沼さんの話に魅かれた。(50代)
- ・個人的には、宇宙については興味があるが、研究の面では直接的な関係がないと考えていた。話を聞いて、生命の可能性についての知見を新たにした。(生命・50代)
- ・発表はとても興味深いものだった。できれば発表毎に質問を受ける時間があるとよかった。(生命・20代)
- ・宇宙と生命をキーワードに、興味深かった。特に長沼先生の「辺境」、面白かった。(30代)
- ・宇宙に関する講演を機会があるときにさせていただいていますが、専門家の皆様のお話は大変参考になりました。(20代)
- ・外来語の多さが耳ざわりだった。(40代)
- ・向井さんの話は、実際に体験している感じがした。長沼先生の話も面白かった。(30代)
- ・宇宙での生活をしていくうえで壁になる話、または、向井さんの体験談はとても貴重で面白かった。(20代)
- ・今まで漠然と考えていた、どちらかという哲学よりの疑問に、専門分野からの答えが聞けて、参考になった。(20代)
- ・専門知識を持たないため、内容を理解できるか不安だ

ったが、どの方の講演もかなり噛み砕いた説明であり、わかりやすくてよかった。(20代)

- ・少し前まではSFのような話題が、今や十分サイエンスとして扱うことができることに感激した。大変面白い話題でワクワクした。しかし、たとえば火星に生命体がいるとして、地球人はそこに探査機を送って本当によいのか。地球の探査機に付着した微生物が火星の生態系をかえる可能性は考えなくてよいのか。(宇宙・40代)
- ・従来につくばサイエンス・アカデミーのシンポジウムの中で、最もインプレッシブでした。(60代以上)
- ・今回のテーマである「生命」について、パネリストの方々のそれぞれのスタンスは、プレゼンテーションが進む中で、そのクライテリアを理解した。ただ、そのスタンスがもう少し明確に最初の方で表現されると良かったかと思う。(宇宙・30代)
- ・地球を外から見る視点でのコメント、感動した。(50代)
- ・地球での人類の時間が許されるうちに、圏外にできることが人類の一方の課題であることについて、広く認識されるべきと思われました。(40代)
- ・筑波大学の学生ですが、役に立つことをスピード感をもって処理しなければならない時代において、役に立たないことをのんびりやるということには、真理が含まれていると感じた。構成要素が欲望ではなく、夢や好奇心であり、物事はそう簡単には大成しないということ。そういった考えがもっと世の中に広がれば、宇宙と生命についての関心もさらに大きなものになると感じた。(20代)
- ・このようなテーマで豊富に講師を集められるのは、「つくば」ならではの利を生かして、今後も刺激的なテーマをやってほしい。(40代)
- ・向井さんの説明、大変わかりやすく感激しました。年に1回はつくばの毛利さんと交流、そして市民の交換・講演会を希望します。(生命・60代以上)
- ・何より向井さんの講演を聴くことができたのが、最大の喜び。(30代)
- ・向井さんの話はとても新鮮味があり、他の人たちの発表も興味を持って聞くことができた。Nanoから大きな実験までを含み。(60代以上)

SAT